

2022年度 大学の世界展開力強化事業
「共創的ソーシャルイノベーター育成プログラム」
後期集中講座: Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)
第14回 SIGLOC-JP 履修案内

大学の世界展開力強化事業の下で、自身が持つ確かな専門性と独自性にもとづいて、行政やNPO、社会的企業など、多様なステークホルダーと共に地域的社会的課題を解決するプログラムとして、前期集中講座「Socially Innovative Global Classroom (SIGLOC)」を実施します。アンドリュース大学の留学生を迎えて2023年3月に実施する第14回SIGLOC-JPの履修者を募集します。

1. 募集定員: 20名 (応募者多数の場合は選考あり)
2. 実施期間:
 - 後期集中講座「SIGLOC」 2023年3月6日(月)-3月24日(金)

3. 講座内容とスケジュール:

※[第14回SIGLOCシラバス\(UNIPA掲載\)](#)

| | |
|----------|----------------------|
| 2月下旬 | オリエンテーション(オンライン実施予定) |
| 3月6日(月) | SIGLOC 開始 |
| 3月24日(金) | SIGLOC 終了 |

※授業は土日祝を除く毎日、1時間目～3時間目の時間帯で実施します。

※上記のスケジュールは暫定的な予定です。SIGLOC期間中は、留学生との交流イベントなどで休日も時間が取れるようにしておいてください。

※[第13回SIGLOCのスケジュール例](#)

4. 実施場所: 大阪公立大学杉本キャンパス 及び 関西地区の企業・団体

5. 応募資格:

- 大阪公立大学および大阪市立大学に在籍する学部生又は大学院生
- 本講座の趣旨を理解し、熱意を持って参加できる者
- 講座期間中は、毎日の授業に参加できる者

6. 遵守事項:以下の項目のすべてを遵守できない場合は、本講座に参加できません。

- 履修者は、大学指定の保険(学研災)に必ず加入してください。
- 私用による講座の離脱・途中帰宅はできません。
- オリエンテーションや講座終了後の報告会を開催する場合、参加は必須です。
- 講座期間中を通して各自が使用できるパソコンを準備してください。

7. 費用:

- 履修者負担:フィールドリサーチに係る**実費**(食費、交通費、保険(学研災)加入費用、など諸経費)
- 参考:前期集中第13回SIGLOC(阪南市がフィールドリサーチ先)では、難波一尾崎(南海電車利用)往復1,400円x4~5回の現地研修を行いました。

8. 応募方法

1. 別紙の[SIGLOC 14th 応募課題要領](#)にアクセス、熟読する。
2. 「応募課題要領」から、**選考課題用紙をダウンロード**し応募課題に取り組む。
3. 「応募課題要領」に示された**応募フォームから選考課題を提出**する。

9. 申込期間:2022年9月12日(月)～ 9月16日(木)12時 (時間厳守)

10. 選考

- 応募者多数の場合は書類選考により決定します。
- 選考基準は、志望動機・成績・英語能力・学習態度等を総合的に審査します。
- 選考結果は2022年9月22日(木)に共通教育担当から通知します。

11. その他:

- 過去のSIGLOCの様子・情報は以下のWEBサイトで閲覧できます。
[SIGLOC|OMU-COIL\(osaka-cu.ac.jp\)](http://SIGLOC|OMU-COIL(osaka-cu.ac.jp))
- 応募フォームを送信後には、回答のコピーが自動で送信されます。各自で確認して下さい。
- 提出いただいた応募書類は大学が適切に管理し、本講座関連事業終了後、責任を持って処分します。
- 履修者はGmailアドレスを用いてSlack(グループチャットアプリ)に登録し、各種連絡や情報の共有をSlack上で行います。

12. 本件に関する問い合わせ先:

COIL推進室(経済学部棟1F) gr-las_coil_@omu.ac.jp